

# ZOOしずおか

アザラシが新しく仲間になりました。

★特集

たいらちゃんが行く!! 突撃インタビュー  
～夜行性館編～

動物園ニュース

秋の写生大会

でっきぶらし通信

動物園の歴史を探る!! ZOOしずおかサルページ

めさせ! 動物園博士

おすすめの本を紹介します

NZGVガイドボランティア/友の会だより/編集後記

あしたはどうぶつえん!!

# 祝 ～秋に広場がオープンします～

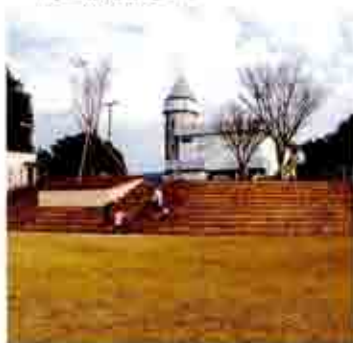
日本平動物園はお弁当を食べる場所があまりなく休日の混雑時や遠足シーズンになると「どこか近くにシートを広げてお弁当を食べる場所はありませんか？」と聞かれて困ってしまうこともしばしば…。しかし!!いよいよ新しい広場が秋にオープンします。(予定なので場合によっては変更もございます。)これからは動物園に動物を見るだけではなくぜひピクニック来てくださいね。



他にも  
あります。 **お弁当  
おすすめ  
スポット**

おっと!!忘れてしまうところでした。実は新しく出来た広場の他にもうひとつおすすめスポットの爬虫類館前広場があります。山頂からのすばらしい景色をお楽しみください。

▼お城のような建物が  
爬虫類館です。



▲静岡市内が良く見えます。

▼ふわふわドームも  
大人気です。



## CONTENTS

特集

- 1 たいらちゃんが行く!!突撃インタビュー  
～夜行性館編～
- 2 動物園ニュース  
動物達と園内のできごと  
生まれた主な動物・亡くなってしまった主な動物  
来園・出園した動物達
- 5 秋の写生大会
- 6 でっきぶらし通信
- 7 ZOOしずおかサルページ
- 8 めざせ!動物園博士  
修了者の皆さま  
イベントの内容をご紹介します  
おすすめの本をご紹介します
- 12 N・Z・G・Vガイドボランティア・友の会だより  
編集後記

### 表紙の写真



昨年より日本平動物園に仲間入りしたゴマフアザラシです。2頭とも北海道にあるノシャップ寒流水族館からやってきました。オスは宗谷岬から名前を取って「ソウヤ」(下)メスは静岡から名前を取って「シズ」(上)になりました。今は仮の獣舎にいますが新猛獣館(仮称)が完成したら新しい獣舎に移りますのでぜひおたのしみに!!

たいらちゃん  
が行く!!

# 突撃インタビュー ～夜行性館編～



こんにちは!!  
リポーターの  
たいらちゃんです。  
今日は夜行性館にお邪魔  
したいと思います♪

こんにちは。



おじゃま  
しま～す。

**たいらちゃん**

「へ～!! 夜行性館の裏側ってこうなっているんですね。そして何か独特な臭いがします。」

**青木さん**

「獣臭というか動物達のおいすね。」

**たいらちゃん**

「そうなんですか。それでは早速インタビューよろしくお願いします。」

**青木さん**

「はい。お願いします。」

**Q1. 夜行性館を担当して何年ですか?**

4月から担当しているのでまだ9ヶ月です。

**Q2. 夜行性館とはどんな動物がいるところでしょうか?**

名前の通り主に夜活動する動物たちです。

**Q3. 現在何種類の動物がいますか?**

13種類います。

**Q4. その中でおすすめの動物は?**

スローロリス。ゆっくり動く仕草がとてもかわいいです。

**Q5. ちなみににおいの強い動物は?**

ツチブタです。体臭はそれほどくさくないのですが、糞尿特に尿がとてもにおいます。涙出しながら清掃していますよ(笑)。

**Q6. 担当してみて大変だった事を教えてください。**

衛生管理かな。室内で飼育していますし動物も多いので健康状態など気を使いますよ。あと餌も細かいので作るが結構大変です。

**Q7. 担当してよかった又は感動したことを教えてください?**

1番の感動はフェネックが繁殖した事です。日本平で育ったことは初めてですすね。2番目はエンリッチメントのため自分で作った工作物を動物たちが使って動いていることかな。

**Q8. 夜行性館の見所を教えてください。**

昼夜逆転している中で動物達が動いたり餌を食べたり昼間なのに本来の活動が見られることです。

**Q9. 最後に一言。**

今いる動物達が楽しく暮らしている様子をお客様に正確に伝えられるよう努力したいと思います。



※夜行性館の裏側を見させてもらってインタビューしています。



▲チビツ子に大人気!!

▼間違っって観客通路の扉を  
開けちゃった。アワアワ!!



▼おふざけています。



▲お手伝い...というが  
邪魔してます。

また遊びに  
来てね!!



ありがとう  
ございました。



**たいらちゃん**

プロフィール

2003年11月25日生まれ。

生態は謎に包まれているレッサー  
パンダ。お客様が多いときのみ  
出没する。

## 動物達と園内のできごと

- 6月2日 **レッサーローロリス** 2頭が昨日入れた止まり木とツルにつかまり遊んでいる。巣箱からよく出て遊んでいる。天井の網板につかまり逆さ歩行や静止している。
- 6月8日 **ハチドリ3種** 強さに順番ができています。1番チャムネエメラルドハチドリ、2番アオミミハチドリ、3番オアシスハチドリ。
- 7月1日 **ゴマフアザラシ** オス(ソウヤ) 食欲旺盛で、人にだいふく肌の上まで乗って餌を催促してくる。メス(シズ) 口を人の手に当てるタッチが上手で今日は2秒くらいできる時がある。
- 7月5日 **ワオキツネザル** 室内外に脱毛が見られ、1頭が下に降りていることが多く、足元に隠れるように避難してくる。
- 7月12日 **マサイキリン** オス(リキ) 誕生日1歳になる。おめでとう！
- 8月1日 **日本平動物園開園40周年**、記念式典を行う。



40年間のありがとうとこれからの希望がいっぱいの朝の入園口

- 8月8日 **ボルネオオランウータン** オス(ジュン) メス(キャンティ) 本日より1日中同居を始める。特に問題なし。
- 8月11日 **チンパンジー** 早朝の地震の影響が出ている。落ち着きがなく朝食を受け取らない。夕方の入舎にも手間取る。
- 9月2日 **カルガモ** オス2羽が嘴でかみつき合いの大喧嘩を何回もする。若い個体の右翼より出血があり、捕獲して病院に収容する。
- 9月21日 **ツチブタ** オスのプーちゃん、長寿表彰式において園長より表彰状授与される。



来園26年、長寿記録毎日更新中！

- 9月23日 **サイチョウ** メス、午前中に軟禁解かれ7月13日以来久しぶりに外に出る。オスと一緒に仲良く採食するが、午後巣内に戻る。
- 9月24日 **ツチブタ** 餌を与える時に、展示室内のガラス面付近まで自力で歩行する。感激!!床が滑るので数回転る。介助して巣穴まで誘導する。
- 9月26日 動物慰霊祭を行う。
- 10月12日 **ビルマニシキヘビ** ファン感謝イベントで記念撮影を行う。参加者約200人と今までで最高の人出であった。
- 10月21日 **シェトランドポニー** オス(チェリー) 12歳の誕生日。おめでとう！
- 10月29日 血統登録を担当するレッサーパンダの繁殖検討委員会を当園で開催する。安佐、徳山、多摩動物園の担当者が来園する。
- 11月3日 **アジアゾウ** 体重測定を行う。メス(ダンボ) 3,428kg、メス(シャンティ) 3,592kg。



ダンボは  
-10kg!

ドキドキ...



ん？シャンティ  
+64kg!

11月7日 マサイキリン オス(リキ) お別れ会を行う。  
名づけ親の姉妹からお別れの言葉、来園者からの  
寄せ書きをプレゼントされる。



「リキ、元気だね!」  
みんなの高貴メッセージを  
挿入り道具に



最後の葉っぱの  
プレゼント

11月28日 ホッキョクグマ オス(ロッキー) 2歳の誕生日会を行う。体重は187kg。

ロッキー、2歳  
おめでとう!



氷のゲーキ  
おいし〜い

体重計の箱、いたづら  
したくて考えてるな!



## 生まれた主な動物達

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 6月1日 エンペラータマリン    | メス(ムイ)          |
| 6月9日、24日、7月6日 ヤギ  | メス(ユキ、ミキ、チョコ)   |
| 6月25日 ビグミーマーモセット  | 性別不明2頭          |
| 7月6日 エリマキキツネザル    | オス(エリック) メス(ナム) |
| 7月15日、8月8日 リスザル   | 性別不明2頭          |
| 8月7日 コロンビアレインボーボア | 性別不明6頭          |



生後2週間、  
人工保育で  
育ったよ。



生まれまして!



生後2.5ヶ月、  
自衛のおひげも  
伸びてきた!

8月11日 フェネック

メス(ピース)

生後2週間  
両耳垂れているよ。



生後1ヵ月  
大人の顔だって食べ始めるよ!



生後1.5ヶ月  
両耳がピン!



でも、まだ  
おっぱいが好き〜!

9月6日 クロヒゲサキ  
9月26日 コモンマーモセット  
10月14日 チリフラミンゴ

性別不明1頭  
性別不明1頭  
性別不明1羽



生後40日、  
大人の足の長さになっ  
たよ!

生後6日、  
お散歩を始めたよ。



生後18日、  
見るたびに大きくなっ  
ていくよ!

## 亡くなってしまった主な動物達

7月16日	ハクビシン	メス (ハッチャン)	老衰	飼育年数24年
7月29日	スローロリス	メス (サブトン)	心不全	飼育年数6年
8月7日	シロガオサキ	メス (シム)	多臓器不全	飼育年数4年
9月18日	ヤギ	メス (キャロル)	消化機能不全	飼育年数9年
10月8日	バーバリーシープ	メス	循環器不全	飼育年数14年
11月14日	ブチクスクス	オス (ボロ)	老衰	飼育年数15年
11月14日	アフリカタテガミヤマアラシ	メス	老衰	飼育年数22年

## 来園した動物達

6月9日 ゴマフアザラシ

オス (ソウヤ) メス (シズ)

椎内市ノシキップ寒流水族館より



富士山静岡空港  
初アザラシ!



ここは  
どこ!?



やったあ!



長旅の疲れが  
ほぐれます!

9月3日 スッポンモドキ  
9月3日 ニシキマゲクビガメ  
9月30日 クロエリセイタカシギ  
11月24日 クロミミマーモセット

性別不明2頭  
性別不明2頭  
オス2羽メス2羽  
メス1頭

名古屋港水族館より  
名古屋港水族館より  
南北貿易より  
日本モンキーセンターより

## 出園した動物達

7月9日 ヤギ  
7月15日 マンドリル  
7月27日 アムールヤマネコ  
11月16日 マサイキリン

メス2頭 (ミルク・ココア)  
メス1頭 (アジャ)  
オス1頭 (ジュビター)  
オス1頭 (リキ)

相模原市麻溝公園へ  
安佐動物公園へ  
井の頭自然文化園へ  
熊本市動植物園へ



今朝はいつもと  
違うなあ



何だ!?  
この箱?

わー!リキが  
宙に浮いた!



トラックに乗って、  
さあ出発!



# 21年度 秋の写生大会入賞者

賞	学校	学年	氏名
静岡市長賞	静岡大学教育学部付属静岡小学校	2年	加畑 佑基
静岡市議会議長賞	エンゼル幼稚園	年少	志良以 禮
静岡市教育長賞	やよい幼稚園	年長	田形 優雅
(社)静岡県動物保護協会会長賞		乳児	広瀬 煌稀
(財)静岡市動物園協会理事長賞	焼津幼稚園	年長	青野 凜太郎
静岡新聞社・静岡放送賞	沼上保育園	年少	山本 喜織
	焼津幼稚園	年長	福田 唯斗
	わかば幼稚園	年長	関谷 拓実
	静岡市立横内小学校	2年	池田 なる
テレビ静岡賞	篠ヶ瀬幼稚園	年少	原田 亜美
	広幡幼稚園	年長	野村 伊織
	静岡市立富士見小学校	1年	平井 想士
	島田市立島田第一小学校	2年	坂本 良太
静岡第一テレビ賞	横内幼稚園	年中	望月 優歌
	焼津豊田幼稚園	年長	小池 七和
	富士市立富士中央小学校	1年	黒川 湖帆
	静岡市立井宮北小学校	6年	齋藤 夢果
あさひテレビ賞	焼津豊田幼稚園	年中	川中 隼太
	エンゼル幼稚園	年長	志良以 穂
	静岡市立清水袖師小学校	1年	伴野 真子
	大富士中学校	3年	塩川 水月
金賞	中原幼稚園	年中	岩本 輝正
	丸子保育園	年中	宮下 杏樹
	静岡市立清水高部小学校	5年	吉田 彩乃
銀賞	若杉幼稚園	年少	寺川 奈友多
	智光幼稚園	年長	真野 安奈
	静岡市立清水入江小学校	3年	松澤 里奈
銅賞	静岡市立葵小学校	1年	若狭 委良
	静岡市立葵小学校	4年	池田 太郎
	静岡市立田町小学校	6年	加藤 翼

## 【ようこそゴマちゃん！アザラシがやってきた】

6月9日、動物園に新しい仲間が北海道からやってきました。ゴマフアザラシのソウヤ（オス）とシズ（メス）です。6月4日に開港したばかりの静岡空港を利用して初めて来た動物ということで、TVのニュースや新聞でご覧になった方もいらっしゃると思います。

2頭のふるさととは、北海道の中でも北の北、稚内市にあるノシャップ寒流水族館です。移動は、まず稚内から札幌まで水族館の職員の方に車で連れてきていただきました。新千歳空港から飛行機に乗って（もちろん座席には座っていませんよ〜スペシャルボックスに入ってきました）、静岡空港へ到着。飛行機を降りてきたときはお疲れ気味な顔をしていましたが、水や氷をあけると元気に飲んでくれて一安心しました。

「ソウヤくん、シズちゃん、こんにちは。静岡のみんなが待っていたよ。これからよろしくね」

空港からの道中は車で移動です。アザラシは寒い地域に住んでいるため暑さに弱いので、車の冷房はガンガンにきかせて準備しておきました。約1時間、静岡らしいお茶畑の風景の中も通りながら、動物園に向かいました。

無事動物園に到着後、簡単な身体測定をしてから、これから生活するアシカ横のプールに運びました。入っていたケージの扉を開けると、もともと外に出て、水に入る前に少し停止。何か考えたのでしょうか。

「ここは・・・どこ？」「入っても・・・いいのかな？」

それからゆっくりとプールに入りました。入ると、まさに「水を得た魚」（魚じゃないけどね）。元気良く泳ぎ回

って、私たちを安心させてくれました。初日はほとんど魚を食べませんでしたが、2日目、3日目になると少しずつ飼育担当者のそばに近づいてきて、3日目の午後、初めて手から魚を受け取って食べてくれました。感動！現在は、オオナゴ（北海道からのお取り寄せ品！）とサバを食べています。元気にこの夏の暑さを乗り切ってもらいたいと思います。

さて、この2頭はどちらも昨年の3月末生まれで、まだ1歳の子供です。将来は夫婦になる予定ですが、今はまだ仲良しのお友達という感じです。しかし、さ

はんの時間になると、どうしても食べたいときは、相手を前肢（ひれ）で押しつけようとする仕草が見られ、来園者の皆さんの笑いを誘っています。最近では順番を話し合ったのか、交互に食べにくる時もあります。ソウヤは何匹か食べてから水の中に戻りますが、シズは一匹食べては後ろにのけぞって水の中に入り、また来て食べてはのけぞって入り…を繰り返します。そんなに頭を打って大丈夫なのかな、と見ていて心配になりますが、彼女はいたって平気です。水の中にいたまま魚を食べたいな、という時は、陸地上がらず水面で背伸びして魚をもらおうとします。その時、後肢をユラユラと左右に振りながらバランスを取る姿は、「人魚」にそっくりです（人でも魚でもないけどね）。ガイド給餌は15時前後に行っていますので、見てみてくださいね。

ソウヤとシズは、来年春には新しい猛獣館に引っ越す予定です。今とは違った展示になりますので、ますますアザラシを身近に感じることができるでしょう。楽しみにしててください。アザラシの最新情報は、アザラシプール前の情報看板でもご覧いただけます。何度も足を運んで、2頭の成長を見守ってくださいね。

（松下 愛）



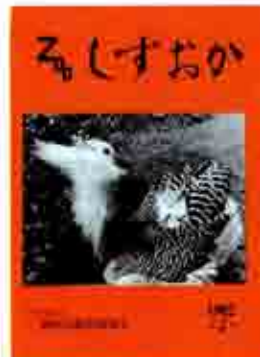


# 動物園の歴史を探る!!

# 猿

## ZOOしずおか サルベージ

日本平動物園も昨年無事開園40周年を迎えることが出来ました。それを記念して過去のZOOしずおかの記事をサルベージしてみたいと思います。今回は記念すべきZOOしずおか創刊号と第2号を紹介します。



今年で開園41年ですのでZOOしずおかは動物園が出来てから13年目の1982年に創刊されました。今とは違いデジカメやパソコンなどない時代だったので製作するのはかなり大変だったと思われます。第1号の表紙(左)はゴリラのゴロン(♂)のアップで第2号(右)はノガン(♂)の写真になっています。どちらも現在は飼育されていないので今となってはとても貴重な写真です。



ノガンの飼育経過に関する発表も掲載されていました。当時はまだ現在のように人工飼料も無かった上に飼育法も確立しておらず餌を食べさせるのに苦労しているのが分かります。

日本平で自然繁殖をしているアオサギについても掲載されています。現在も営巣しているのでこの自然を残していかなければと思います。



園内であった出来事の写真です。来園者の服装などを見ると時代を感じます。この頃、飼育員の間で写真を撮るのが流行ったらしく暗室で写真の現像まで行っていたそうです。



最近、年をとってきたせいかわかりませんが「昔の動物園はどのような雰囲気だったのだろう?」と思うことが良くあります。そのような理由で今回この記事を書かせていただきました。

Zooしずおか創刊号、第2号を読むとまだ開園して間もないため(といっても13年たっていますが...)園内すべての職員がやる気に満ち溢れている姿をヒシヒシと感ずることが出来ます。特に当時の園長の「日本一楽しい動物園にならなくてはいけない!!」と「まずは園内のきれいさとゴミの無い動物園だ!!」などシンプルかつ当たり前の事ですが今でも目指さなければいけないすばらしい言葉が書いてある事がとても印象的でした。

現在、動物園の再整備が着々と進み春頃には(仮称)新猛獣館がオープンします。当時の園長の言葉に恥じないよう職員一同頑張っていきたいと思っています。



# めざせ! 動物

静岡市動物園協会と日本平動物園ガイドボランティアの連携企画「めざせ! 動物園博士」。

専門コースその3「いつだって親は大変!」は、参加者多数のため、平成21年9月20日(日)と21日(祝)の2日に分けて実施。合計で、36人の皆さまが修了されました。

このうち15人は、すでに入門コースと専門コースその1・その2を修了しています。今年3月に開催する専門コースその4を修了すれば、初の「動物園博士」が誕生する予定です。

また、8月23日(日)には、第4回入門コースを開催し、20組73人の皆さまが参加。全員が修了されました。

専門コースその4は3月21日(日)と22日(祝)に実施予定です(いずれか1日)。入門コースを修了された皆さまには、詳しい内容を記したチラシを直接お送りします。

参加希望の方は、静岡市動物園協会(TEL054-262-3252)へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

## 第4回入門コース修了者の皆さま



岩崎 路子	安居院 二月	大山 露海	澤木 勇志	浅野 健	福嶋 佳澄
岩崎 珠未	佐藤 文彦	大山 由江	鈴木 和美	浅野 彩	仁藤 育子
岩崎 友菜	佐藤 雅子	大山 茂之	鈴木 若葉	浅野 秀子	仁藤 恵
舟橋 裕子	佐藤 早織	柳沢 葵	杉田 吉隆	黒田 瑞城	仁藤 香
舟橋 拓也	佐藤 弘和	柳沢 雅子	杉田 好美	黒田 愛子	山内 三郎
舟橋 菜々子	佐藤 真維	山口 征己	杉田 将都	黒田 美羽	山内 國子
白井 信広	佐藤 栄祐	山口 拓己	杉田 夏糸	小澤 澄男	山内 美咲
白井 音葉	大塚 泰	山口 侑璃	杉田 海奈都	小澤 美代子	山内 涼子
白井 暢児	大塚 宙	山口 里香	小笠原 英彦	井上 瑠菜	
安居院 央道	大塚 暁	澤木 保道	小笠原 幸子	井上 愛菜	
安居院 孝枝	杉山 公彦	澤木 有紀	小笠原 奈実	井上 紗菜	
安居院 旺洞	杉山 真理	澤木 亮吾	浅野 弘義	福嶋 正人	
安居院 有花	杉山 萌美	澤木 夏海	浅野 萌	福嶋 由紀子	

(受付番号順・敬称略)

# 園博士

動物園ファンによる  
動物園ファンのためのイベント

## 専門コースその3 修了者の皆さま



▲9月20日(日)参加の皆さま

高山 昌文	谷津 和美	海野 嵩幸	御守 誠子
鈴木 造	谷津 佑梨	海野 和子	小西 聡
恒川 明久	石神 陽子	井上 智美	小西 裕香
恒川 典子	石神 穂果	井上 たき	竹内 佑介
恒川 陸	石神 佳音	鈴木 祥太	広瀬 峻平
恒川 隼	亀山 幸男	鈴木 雄太	小長井 孝音
竹中 あゆみ	牧田 裕美子	鈴木 照乃	<small>(受付番号順・敬称略)</small>
竹中 柊太	山口 哲弘	臼井 晴紀	
山内 千波	山口 翔平	洞口 日葵	
山内 慶亮	海野 弘幸	洞口 里絵子	

おめでとう!!



▲9月21日(祝)参加の皆さま

# めざせ! 動物園博士

～イベントの内容をご紹介します～

平成20年2月にスタートした「めざせ! 動物園博士」。これまでに入門コースを4回と、専門コースを3種類実施してきました。今回は、これまでの実施風景を中心に、イベントの内容をご紹介します。

## ★ 入門コース ★

誰もが気軽に参加できる入門コース。いつも以上に、日本平動物園を楽しんじゃおう!



クイズを解きながら園内を一周。答えは必ず園内のどこかに。いつもは見逃していた発見がいっぱい。家族の会話も弾みます♪



途中2か所のチェックポイントには、初めて見るアイテムが…。「これは何の角でしょうか?」



クイズを解き終わった人は解説ガイドツアーへどうぞ。疑問が残ったところも、これでスッキリ!



最後は修了式。これまでに359人の皆さんが入門コースを修了されました。

## ☆ 専門コース ☆

入門コースを修了した人のための専門コース。今日は気合いを入れて、動物園で勉強だ!



まず最初はレクチャー(講義)。標本や写真を交えて、テーマごとに動物や動物園のヒミツをお話します。



専門コースのクイズは本格派。まずはじっくり問題を読んで、ヒントを探しに園内を回ろう。意外なところで答えが分かるかも?



最後は修了式。合格者には修了証とオリジナルバッジ、飾り台などを贈呈。これまでに、延べ90人の皆さんが修了されました。

詳しい内容については、日本平動物園ガイドボランティアが運営するホームページをご覧ください。  
<http://nzgv.web.fc2.com/hakase/index.html>

# おすすめの本を紹介します

動物関係のいろいろな本を紹介する新コーナー。今回は、小さなお子さん向けの絵本と、小学生向けの絵本、そして大人向けの本をそれぞれ1冊ずつ紹介します。

## ◆小さなお子さんのために



『バクのおかちゃん』

文：あいほら ひろゆき

絵：あきくさ あい

教育画劇、2007年発行

32ページ、1,050円（税込）

この本の主人公は、日本平動物園にもいるマレーバク。好奇心いっぱいの赤ちゃんは、お散歩が大好き。ある時、お散歩の途中でトカゲを見つけた赤ちゃんは、一人で森の中へ…。だいじょうぶなの？

バクの赤ちゃんの小さな冒険と、やさしいママのハートフルストーリー。ぜひ、お子さんに読み聞かせてあげてください。

## ◆動物好きな小学生は、この本に挑戦！



『アrikuiの口のなぞが、ついにとけた！』

文：山本 省三

絵：喜多村 武

監修：遠藤 秀紀

くもん出版、2009年発行

40ページ、1,470円（税込）

なぞだらけの動物の体の不思議や進化のヒミツを明らかにする「動物ふしぎ発見」シリーズの第5弾。一見すると普通の絵本ですが、実は、大人もびっくりの内容が満載です。

60cmも伸びるといっておオアrikuiの舌。いったいどうやって口の中に収まっているのでしょうか？東京大学総合研究博物館の遠藤秀紀さんが、その秘密を分かりやすく教えてください。

この本を読めば、君もおオアrikui博士だ！

## ◆大人向けの1冊です



『ペンギン、日本人と出会う』

著：川端 裕人

文藝春秋

2001年発行

278ページ

1,800円（税込）

野生では南半球にしかないペンギン。実は、北半球で最大の“ペンギン大国”が日本だって知ってましたか？日本の動物園や水族館ではどこでもたくさんいるペンギン。実は、欧米に比べて、日本人はずっとペンギン好きだったのです！

なぜ日本人はそんなにペンギン好きなのか？動物園や研究者はもちろん、南極観測隊や、南極からペンギンを連れてきた捕鯨関係者、さらにペンギンをキャラクター化したサンスターやロッチェの関係者にまで話を聞いて調べました。

著者の鋭い視点と深い洞察力が光る一冊です。

# N.Z.G.V

NIHONDAIRA, ZOO, GUIDE, VOLUNTEERS (日本平動物園ガイドボランティア)  
 私たちの活動も、今年で10年目を迎え、活動内容も充実して多くなりました。通常の活動以外にもイベントが増えています。  
 平成22年3月には、青葉公園で10周年記念イベントを開催します！ みなさん、お楽しみに(笑、笑)



～ガイドボランティアまつり～ H21.9.22  
 ボランティア18名が参加して、ライオンの毛皮などのハンズオンガイドや、フラミンゴ・ゾウのツアーガイド、サンバイザーの工作コーナーなどを実施しました。秋の大型連休中だったこともあり、マスコミの取材も多く、とても多くのお客さんに楽しんでいただきました。



～STOP温暖化イベント～ H21.11.14  
 静岡県役所環境総務課が園内で開催したSTOP温暖化のイベントに協力しました。地球の温暖化により北極の氷が溶け、ホッキョクグマがアザラシを狩猟することができず、生息数が激減している現状を伝え、自分でもできることを考えてもらいました。

## 定例活動

### ふれあい班

土・日・祝  
 10:30～12:00  
 13:15～15:00

### わくわく班

毎月第2日曜日  
 10:00～15:00

### ウキウキ班

毎月第1日曜日  
 10:00～15:00

### ツアーガイド班

平日に学校などの団体に、ツアーガイドを行っています。ハンズオンガイドも好評です。

## 友の会だより

この会は、動物や動物園に関する知識を深めるとともに、動物を愛し動物園が真に好きな人達の集まりです。

2009年7月～2009年12月

### 7月例会 7月12日(日)

#### ○ポイントガイド「ホッキョクグマ」

来園して約1年、ますます元気な姿を見せて受けるしい仕草を愛しませてくれる。この例会のため、特別におやつ(肉・マイカ・ニンジンなど)をもらおう。肉を一番に食べるか、説明を聞いているうちに全部を一度にペロリとお腹に入れてしまった。

新しいボールをもらって、プールへ、水中に入ったり出たり。ごちらをみて目撃のポーズも、拍手喝さいをうける。大切に育てるには苦労も多いとのことでした。

講師：松平徹医師、相地川飼育員 (参加者22人)

### 8月例会 8月9日(日)

#### ○「カメの餌」

動物の異動について聞き、こども動物園で飼育中の小型のカメを手にとって観察する。オートフェアで爬虫類館へ、展示している各種のカメを見学する。担当飼育員が特別に説明してくれる。モチキという言い方に初めて聞いた会員もいて、興味深く例会を終る。

日本各地で日本固有のカメが外来カメの増殖により減ってきていることが気になる。

講師：松平徹医師、清水飼育員 (参加者18人)

### 9月例会 9月13日(日)

予定の夜の動物園見学会が中止となったこと並びに、友の会の今後について重大事項が生じたことにより「会員総会」として開催する。

7月12日付会員あて「9月例会の変更と会員総会の開催について」お知らせを行った。

議題：日本平動物園友の会今後(来年度以降)の運営について

規約により会長が議長となって議事が行われる。議長による経緯と経過の報告のあと議題を審議する。「21年度をもってこの会を解散」することについて、やむを得ないとして議決する。ただし、この会の設立・主旨が今後も生かされるよう発案の解散が得られるよう変更があった。

総会後、北海道から来園したゴマツアザラシについて、獣医師の話聞き、アザラシのプール(アシカがいたプール)へ行き、この個体についての説明を聞いて生息・習性を勉強する。

講師：松平徹医師 (参加者24人)

### 10月例会 10月11日(日)

#### ○ポイントガイド「ビグミーマーモセット」

今回は、籠の中よりビグミーマーモセットをとりあげました。その他の小型サルについてもスライド映写を見ながら話を聞く。小型サル舎へ移動し、遊具の奥の前でたたくのみではなく、飼育員の解説付きで細部にあたって見て、聞いてその愛らしさ、美しさを感じる。また、生息なども知ることができた。小型だけに、飼育には細心の注意が必要と、飼育の苦労が分かった。

講師：松平(愛) 熊宮、松平(遊) 飼育員 (参加者11人)

### 11月例会 11月8日(日)

#### ○ポイントガイド「カモシカ」

動物の異動について話を聞いて、カモシカ舎へ移動する。オス・メスのカモシカが飼育されている。いずれも人の手により保護された個体である。熊館り意識が強く池を掃除する行動を見る。高山にいる野生のそれと比べればかなりなど飼育されている個体の野生復帰は叶わないことを知る。

講師：松平徹医師、松本飼育員 (参加者20人)

### 12月例会 12月13日(日)

#### ○ポイントガイド「夜行性類」

動物園ニュース、連絡等のお話の後、夜行性類へ、担当者より種類別・個体別の解説。ナマケモノについてはスローで行動するには手足の強さ、丸尻に延びた爪と体重をささえる筋肉が大変役に立っていると、また、キパー通視見字では各動物毎の食事の与え方に工夫をしている。逃亡と安全重視の設備の配置等、有意義な会であった。

講師：松平徹医師、青木飼育員 (参加者21人)

### ボランティア活動

○サマーフェスティバル、秋の動物園まつりの期間中にフェイスペインティング

○9月26日(土)の動物園聖祭に会員出席、懇話の言葉をききける。

### 12月末現在会員状況

個人会員	13人	家族会員	18家族68人	合計会員数	81人
------	-----	------	---------	-------	-----



最近良く「草食男子」という言葉を耳にしますが一般的に草食動物はおとなしいというイメージを持たれているからなのでしょうか？はたまたま辛く対し消極的というイメージなのでしょうかね？ちなみに私もっばな草食男子。それも「コアラ系」(苦笑)

編集員 五時過ぎのトラ(笑)